エレクトロニクス分野 製品カテゴリー別業績（監査対象外）

6月30日に終了した3ヵ月間 **（単位：億円）**

売上高および営業収入	2000	**2001**	増減
オーディオ			
外部顧客に対するもの	¥ 1,618	¥ **1,701**	+ 5%
ｶﾃｺﾞﾘｰ間取引およびｾｸﾞﾒﾝﾄ間取引	38	**20**	
計	1,656	**1,721**	+4
ビデオ			
外部顧客に対するもの	1,825	**2,013**	+10
ｶﾃｺﾞﾘｰ間取引およびｾｸﾞﾒﾝﾄ間取引	14	**14**	
計	1,839	**2,027**	+10
テレビ			
外部顧客に対するもの	1,387	**1,324**	-5
ｶﾃｺﾞﾘｰ間取引およびｾｸﾞﾒﾝﾄ間取引	5	**7**	
計	1,392	**1,331**	-4
情報・通信			
外部顧客に対するもの	2,815	**2,774**	-1
ｶﾃｺﾞﾘｰ間取引およびｾｸﾞﾒﾝﾄ間取引	49	**27**	
計	2,864	**2,801**	-2
半導体			
外部顧客に対するもの	511	**523**	+2
ｶﾃｺﾞﾘｰ間取引およびｾｸﾞﾒﾝﾄ間取引	498	**514**	
計	1,009	**1,037**	+3
コンポーネント			
外部顧客に対するもの	1,366	**1,324**	-3
ｶﾃｺﾞﾘｰ間取引およびｾｸﾞﾒﾝﾄ間取引	976	**993**	
計	2,342	**2,317**	-1
その他			
外部顧客に対するもの	1,354	**1,089**	-20
ｶﾃｺﾞﾘｰ間取引およびｾｸﾞﾒﾝﾄ間取引	731	**1,404**	
計	2,085	**2,493**	+20
カテゴリー間取引消去	(1,586)	**(1,454)**	—
合計	¥ 11,601	¥ **12,273**	+6%

営業利益（損失）	2000	**2001**	増減
オーディオ	¥ 13	¥ **23**	+77%
ビデオ	285	**265**	-7
テレビ	10	**(44)**	—
情報・通信	35	**(297)**	—
半導体	150	**65**	-57
コンポーネント	101	**10**	-90
その他	(59)	**(140)**	—
小計	535	**(118)**	—
配賦不能費用控除･カテゴリー間取引消去	(1)	**110**	—
合計	¥ 534	¥ **(8)**	—

（注）

1.上記の情報は「ビジネス別セグメント情報」におけるエレクトロニクス分野の売上高および営業収入･営業利益（損失）の内訳です。ソニーの経営者はエレクトロニクス事業を単一のオペレーティング･セグメントとして意思決定を行っていますが、上記の情報は、当該セグメントを理解する上で投資家にとって有益なものであると考えています。

2.「半導体」および「その他」のカテゴリー間取引およびセグメント間取引には、主としてゲーム分野に対する売上が含まれています。

3.「売上高および営業収入」における「外部顧客に対するもの」以外の金額情報は、米国会計原則にもとづいて開示しているものではありません。製品カテゴリー別の「営業利益（損失）」には、エレクトロニクス分野全体における費用の配賦計算が反映されています。この費用の配賦計算は、米国会計原則にもとづいて行っているものではありませんが、業績情報を提供するにあたって合理的なものであるとソニーは考えています。